

しんろ 進路ニュース

おおさかふりつ こうとうしえんがっこう
大阪府立なにわ高等支援学校

しんろしどうぶ
進路指導部 No. 1

れいわ ねん がつ ついたち
令和2年 5月 1日



せいと ほごしゃ みな 生徒・保護者の皆さんへ

* 1年間のはじまりにあたって、進路指導部から各学年のみなさんへのメッセージです。

- ・生徒の皆さんは自分の学年向けのところはぜひしっかりと読んでください。
- ・そして、他学年向けのメッセージも一度は読んでおいてください！
- ・各学年の進路目標を意識してこれから1年間の学校生活を送ってください。

ねんせい 1年生のみなさんへ

1年生の皆さん。入学おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月のはじめから入学式もなく、学校に登校できない日が続き、新入生としての実感もわからないまま1か月がすぎてしまったことと思います。

みなさんは新しい友だち、新しい先生と出会い、専門教科の授業など初めて経験する学習や部活動、電車通学など新しく始まる本校での学校生活を楽しみにしていたことと思います。

このような学校生活のスタートとなってしまう、私たち教職員も大変心苦しく思っています。

本格的な学校生活の始まりが、大幅に遅れてしまうことになりましたが、みなさんはすでにこの「なにわ高等支援学校」の1年生です。

この学校はみなさんが「働く力をつける」ことで卒業後の自立をめざしている学校です。

学校生活のスタートにあたり「自分はこの1年間でどんなことをがんばろうか？」とか「どんなことにチャレンジしようか？」などと自分の目標を考え、意識して日々の生活をしてほしいと思います。

ねんせい しんろもくひょう はたら きそ 1年生の進路目標＝まずは「働くための基礎」づくり

なにわ高等支援学校では、3年後にみなさんが希望する進路にすすめる（自分のつきたい仕事で就職できる）ようになるために、学年ごとの目標を決めています。

1年生の目標は「就労に向けた基礎作り」です。

「働くために必要な基礎」となるのは、まずは「体力」と「精神力」、そして「基本的なコミュニケーション」と「規則正しい生活習慣」です。

学校でも卒業後の職場でも、コミュニケーションの基本はあいさつや返事です。

会社にも実習に行っても、「仕事がどれぐらいできるか？」よりも、まずは「ちゃんとあいさつや返事ができるか？」ということで評価されてしまいます。

しっかりと声を出して挨拶や返事をする習慣を身につけましょう。

授業の始まりと終わり、廊下ですれ違ったとき、入室・退室のときなどには元気な声で挨拶することが「当たり前」になるように、そしてその習慣を卒業までの3年間継続してほしいと思います。



それから、生活習慣を整え、遅刻や欠席なく毎日元気に登校することも大切な基礎作りです。

早寝早起きをする、朝・昼・晩の食事をきっちりと摂る、清潔や身だしなみに気をつける、など毎日の生活の管理と健康管理を自分で適切に行うことを心がけてほしいと思います。
保護者の皆様方もこのような基礎作りのためのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

1年生から現場実習に出ます

本校では1年生からさっそく前期、後期あわせて二度の現場体験実習があります。

スーパーや工場、老人ホームや倉庫などさまざまな職種のうち1か所の職場に5日間通い、仕事を体験する実習です。また、現場体験実習に出る準備として校内の各教室を仕事場に見立て作業にとりくむ「校内実習」を行います。

このほかにも1年生では、企業の方に来ていただき「働くとは」という内容で話をさせていただく「出前授業」や企業の現場を見せていただく「企業見学」、就職して頑張っている卒業生の先輩から話を聞く「先輩の話聞く会」など進路についての行事を予定しています。

これらの行事で、働くための基本的な姿勢や態度を学びます。「校内実習」、「現場体験実習」とあわせて、真剣にとりくんで働く力の基礎を身につけていきましょう。

(※校内実習や現場体験実習、進路行事については、学校再開後、そのつど詳細をお知らせします。)

2年生のみなさんへ

2年生の皆さんは、4月が休業となったため、残念ながら5月に予定されていた前期の実習が中止になってしまいました。

5月に予定していた実習先での現場体験実習を中期実習の時期に行うように準備をしているところです。これが2年生としての「前期実習」になります。

2年生の現場体験実習は、1年生の時とは違って2週間の1人での実習です。不安や心配もあると思いますが、しっかりと準備して最後までしっかりとやり遂げて達成感と自信を得られるようにしたいですね。もちろん反省点もいろいろ出てくると思いますが、その反省を自分の課題として意識して次へのステップアップにつなげることがとても大切です。

また、「体験」として実習できるのは2年生までです。前期、後期2度の実習を通じて、「どんな仕事か自分に向いているのか？」を見きわめたり、「こんな仕事も自分に向いているのではないかと自分の可能性を広げたりすることに力をいれてほしいと思います。

2年生の進路目標＝自分の強みと課題の理解でステップアップ！

自分の希望進路実現にむけてステップアップするための2年生の目標は「自分の強みと課題の理解」です。1年生の後期実習や2年生の前期実習での実習先事業所の評価表と自己評価、振り返りを通して確認した自分の適性や課題をもとに「自分の強み(＝自分のよさ、得意なこと、長所)と課題(＝改善や努力が必要なこと、苦手なこと)」を明確にし、ふだんの学校生活の目標と次の現場体験実習での目標をたててチャレンジシートに記入します。

「自己評価」や「振り返り」をするときには自分の課題(苦手なこと)や十分できなかったことへの

反省ということだけでなく、自分ができたこと、自分の強み（自分のよさ、得意なこと）はどんなことなのか、ということもしっかりと「自己評価」しておきましょう。

そして、毎日の学校生活で自分の強みをさらに伸ばし、課題を少しずつでも克服することを意識し、現場体験実習でその成果を確認し、さらに成長をめざします。

また、「1年生の目標」としてかかっていた働くための「基礎」がしっかりと身についているか、ということも自己点検しましょう。生活習慣や健康管理、挨拶・返事などの基本的なコミュニケーションや態度・姿勢などについて、「自分はまだここが不十分だな。」と思うところがあれば、2年生のうちに改善して不安がないようにしておきましょう。

この1年間が3年生での進路選択・進路決定につながる大切な1年間であることを自覚して「基礎を固めてステップアップ」する1年間を送ってほしいと思います。

3年生のみなさんへ

3年生の進路目標＝進路実現と卒業後の生活設計

3年生の目標はズバリ！「進路実現と卒業後の生活設計」です。これまでの2年間で身につけてきた力を発揮し、さらにステップアップして自分の進路希望を実現させる1年間、卒業後に自信を持って社会生活に踏み出す力をつける1年間にしてほしいと思います。

3年生の実習は2年生までの「現場体験実習」とはちがう「前提実習」です。卒業後の進路として企業での就労を希望する人は、雇用の可能性がある事業所での「雇用前提」の実習です。この実習での結果がよければ卒業後の雇用内定につながるの、いわば「採用テスト」としての意味を持つ大変大事な実習です。

就労移行支援事業所や就労継続支援A型事業所など福祉サービスの利用を希望する人についても、卒業後の進路先として考えている事業所での実習となります。

実際の就労・利用形態に合わせた実習となるため、土日出勤や早朝などの時間帯でも実習を行う場合があります。

また、もし実習でよい評価が得られなかったり、あなた自身が実習してみて「ここで卒業後働くのは自分にはあわない」と感じたような場合は別のところで追加の実習をすることになります。

「雇用前提」ということで、2年生の現場体験実習とは意味もきびしさもちがう、大変重要な実習です。自分の卒業後の進路先を決めるための第一歩目となる実習です。気持ちを引き締め、心身ともにベストコンディションで臨み、よい結果が得られるように全力を出し切ってほしいと思いますし、実習前の事前指導や事前面接の時から緊張感を持ち、自分の「本気」を出して準備をすすめてほしいと思います。

(*実習先や日程等の詳細については学校が再開され、予定が確定してから改めてお知らせします。)

また、「卒業後に働く就職先を決める」ということが、まずは目の前にある目標ですが、これがみなさんにとっての「ゴール」ではありません。これから先の長い人生を考えると、むしろ「スタ



「一ト」というべきものです。卒業後の生活設計、人生設計を考え、長く働き続けることができる力をつけていくことも3年生としての目標と考え、意識して学校生活を送ってほしいと思います。

進路の実現に向けて全力投球！進路を決め、自立の力を高める1年間にしましょう！

☆各学年の「進路目標」ということでおもに「実習」のことについての話をしましたが、もちろん「実習だけ」頑張ればいい、ということではありません。

まずは、毎日の学校生活を大切に！

学校生活での「ひとつひとつにしっかりととりくむ」ことが一番です！

その積み重ねが自分の進路に向けての実力アップにもつながります。

学校が再開したら、やるべきことをしっかりと頑張る！楽しむときには楽しむ！というように

「メリハリ」をつけて、悔いの残らない有意義な高校生活を送ってくださいね。

＝卒業生へのアフターフォローと進路先＝

この春の卒業生（3期生）の進路先に昨年度の担任が順次訪問してアフターフォロー（追指導）を行います。1・2期生の進路先へも引き続きアフターフォロー（追指導）を行います

卒業生がそれぞれの職場でどのように頑張っているかについては、この進路ニュースでお知らせしていく予定です。

今年3月の卒業生（3期生）の進路状況については、下の表のとおりです。

3期生進路状況

進路先	人数
就職	32
就労継続支援A型事業所	3
職業能力開発校(訓練校)など	1
就労移行支援事業所	3
就労継続支援B型事業所	1
進学(大学・専門学校等)	1
未定(就職活動中)	4

就職先の業種(就労継続支援A型事業所を含む)

業種	人数
卸・小売	8
機械・工業(自動車含む)	2
飲食業	3
製造業	1
清掃業	8
運搬・物流関係	3
高齢者介護	2
農園芸	0
事務職(事務補助含む)	5
機械・工業(自動車含む)	2
軽作業・その他	3

☆一般企業や就労継続支援A型事業所に就職した卒業生の「雇用形態」の内訳
 ◎正社員・正職員 : 8名
 ◎契約社員・準社員等 : 8名
 ◎パートタイム : 19名